

ラーニングプログラム

2025. 2026.
10月 - 3月

土地をめぐる観察と思索のプログラム

私たちは土地とどう関わってきたのか。それぞれ異なる視点から「土地との関係」を見つめる2つの講座を開催します。片方だけの参加、レクチャーのみの受講も歓迎します。

助成：一般財団法人地域創造

シリーズ① きく、あるく、つくる

レクチャーのみ
保育あり

ニュータウン路上観察 - 郊外・根拠地・風景 -

11/8 13:00～16:30 *レクチャーのみ参加の方は16:00まで

11/15 13:30～16:30 →雨天の場合 11月22日(土)に変更

11/29 13:30～16:30 (すべて土曜、全3回)



青葉区を含む多摩田園都市は、1953年に開発が計画されてから、ニュータウンとして多くの人々の生活を支えてきました。本講座は、ニュータウン出身の中島晴矢氏とともに、ニュータウンの再発見を試みます。赤瀬川原平の「路上観察学」や「超芸術トマソン」を軸に、今和次郎の「考現学」、1970年前後の「風景論」などにも目配せしたレクチャーや街歩きを行います。同時に、ご自身のフッド(根拠地)についても考えを深めます。

[講師] 中島晴矢(アーティスト)

講座内容(予定)

1日目: レクチャー、ディスカッション
2日目: ニュータウン街歩き(青葉区周辺)
3日目: アウトブット、ディスカッション

※1日目(11/8)のレクチャーのみご参加いただくことも可能です。
料金: 2,000円

備考 「路上観察学」やニュータウンについての事前知識がなくても、レクチャーで丁寧に解説します。1～2日目の講座を経て、気軽に取り組めるアウトブットを行っていただきます



中島晴矢(なかじま・はるや)

講師略歴

アーティスト。1989年神奈川県生まれ。現代美術、文筆、ラップなど、インディペンデントとして多様な場やヒトと関わりながら領域横断的な活動を展開。美学校「現代アートの勝手口」講師。プロジェクトチーム「野ざらし」メンバー。主な個展に「ゆーとびあ」(WHITEHOUSE、2025)、著書に『オイル・オン・タウンスケープ』(論創社、2022)など。

あざみ野コンテンポラリー vol.16 関連イベント

庄司朝美アーティストトーク

きく

10/11(土) 15:00～16:00



保育あり

[講師] 庄司朝美(アーティスト)

[定員] 40名(先着順、当日11:00より展示室1受付で整理券配付)

[参加費] 無料(要展示会入場券)

[会場] 3階アトリエ

私たちは土地とどう関わってきたのか。それぞれ異なる視点から「土地との関係」を見つめる2つの講座を開催します。片方だけの参加、レクチャーのみの受講も歓迎します。

[定員] 各10名(先着順)

[参加費] 各5,000円(全3回分)

[会場] 3階アトリエ

[申込] 9/27(土) 10:00～(先着順)

シリーズ② きく、つくる

レクチャーのみ
保育あり

パーソナル・ジオグラフィック

12/13(土) 13:30～15:30 *レクチャーのみ参加の方は15:00まで

12/19(金) 18:45～20:30

12/23(火) 18:45～20:30(全3回)



私たちの暮らす都市には、生活習慣/元々の地形/社会制度や法律に由来する、目には見えずらい「境界」が数多く存在しています。様々な「境界」を越えたり、あるいは閉じ込められながらも、これまで私たちは生きてきました。このワークショップでは、ご自身の移動の経験や記憶を足がかりに、個人的な経験を地図として描き出してみます。

国内外各地で移動そのものを作品にしてきた山川陸氏と一緒に、それぞれの地図を重ねて、眺めてみましょう。これまでとは違った街の姿、あるいは土地の形が見えてくるかもしれません。

[講師] 山川陸(アーティスト)

講座内容(予定)

1日目: レクチャー、ディスカッション
2・3日目: ワークショップ

※1日目(12/13)のレクチャーのみご参加いただくことも可能です。
料金: 2,000円

備考 絵を描いたり、物を作るための特別な技術は必要ありません。集まった人たちで話をしながら、独自の地図の描き方を一緒に試していきます。プロセスや成果は、山川陸(もしくはTransfield Studio)の作品の一部として記録・発表する可能性があります。



山川陸(やまかわ・りく)

講師略歴

さまざまな形式により、集団で共に考える状況の設計に取り組む。Transfield Studioとしての近作に《Elevation -Islands and Peninsulas》(2024-)、台北/ソウル/昌原)等のツアー作品シリーズ。ほか、参加型パフォーマンスの発表、会場構成やセノグラフィによる場所づくり、長野県上田市の福祉施設・リベルテの活動伴走など。引越しを繰り返した後、港北ニュータウンに15年住んでいました。いまも移動してばかり。1990年生まれ。https://yamakawariku.com/

「ACT Vol.7『複数形の身体』」(トーキョーアーツアンドスペース本郷、2025)より
撮影: 高橋健治 画像提供: Tokyo Arts and Space



アートを通して、興味や関心をひらいてみる時間。横浜市民ギャラリーあざみ野の「ラーニングプログラム」は、そんなく学びの場です。アーティストや専門家の話を聞いたり、誰かと対話をしたり、素材に向き合い静かに手を動かしたり。ここでの学びは、知識だけではなく、気づきやつながりも育むものです。地域にひらかれた文化施設として、様々なプログラムを開催していきます。

対象: 12歳以上(一部講座を除く)

アートライティング実践

きく、かく

2026 1/28、2/4 18:30～20:30(すべて水曜、全2回)

展示会を様々な視点で捉えて、言葉による表現を行ってみませんか?

本講座では「あざみ野フォト・アニュアル 2026」を鑑賞し、400～2000字程度の文章を執筆します。一緒に展示会を鑑賞しながら展示や作品についての理解を深めるため、初心者の方でも安心してご参加いただけます。

[講師] 南島興(批評家)

[定員] 6名(先着順)

[参加費] 3,000円

[会場] 3階アトリエ

[申込] 12/17(水) 10:00～

講座内容(予定)

1日目: 展示会鑑賞、執筆のための心構えやポイントのレクチャー

2日目までに: 各自執筆(随時講師によるフィードバックあり)

2日目: フィードバック

※執筆いただいた原稿は、希望者のみ当館のウェブサイトで公開します。



南島興(みなみしま・こう)

講師略歴

横浜美術館学芸員(2021～2025年6月)、東京藝術大学大学院美術研究科修士課程修了(西洋美術史)。全国の常設展をレビューするプロジェクト「これぼーと」運営。旅行誌を擬態する批評誌『LOCUST』編集部。『坂口恭平の心学校』(晶文社、2023)刊行。美術メディアへの寄稿多数。

ショーケースギャラリー濱田晋展 関連ワークショップ

HAMADA ARCHITECTS™

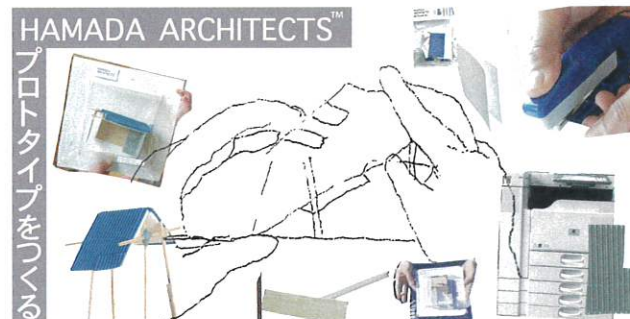
プロトタイプをつくる

つくる



保育あり

2026 2/8・15 13:00～15:00(すべて日曜、全2回)



[講師] 濱田晋(写真家)

[定員] 8名(先着順)

[参加費] 4,500円(全2回分、材料費込)

[会場] 3階アトリエ

[申込] 12/19(金) 10:00～

端材などを使って、小さな模型=プロトタイプを制作するワークショップです。制作の最後には、それぞれの作品をパッケージ化して仕上げます。ゆるやかにお話ししながら、手を動かすうちに、社会の見え方が少しだけ変わってくるかもしれません。また、ワークショップの記録写真と参加者の方々の関心事を素材にしたZINEを、一緒に制作しお渡しします。

※HAMADA ARCHITECTS™は、ポートレイト・取材・ドキュメントの分野で活動する写真家 濱田晋による思考実践プロジェクトです。主に、「プロトタイプの制作と販売」「フリーペーパーの発行」「対話」の3つの要素で構成されています。

講座内容(予定)

1日目: プロトタイプ制作 / 2日目: プロトタイプ制作の続き、ZINEづくり

備考 ZINE(ジン)とは、個人で制作する小冊子のことです。写真やイラスト、文字などを組み合わせて、テーマも形式も自由に表現することができる媒体です。



濱田晋(はまだ・しん)

講師略歴

写真家。1987年兵庫県生まれ。主に、ポートレイト・取材・ドキュメントの分野で撮影を行う。近作に「Tokyo」(2022)、「Polyphony」(2024)など。2022年から個人プロジェクト「HAMADA ARCHITECTS™」を始動。プロトタイプの制作/販売、フリーペーパーの発行、対話の3つを軸とする緩やかなアナキズム。https://shinhamada.com

アトリエクロッキー

えがく

クロッキーは、短い時間で素早く形をとらえることで、「見る力」を養い、表現の幅を広げることができます。人物モデルのさまざまなポーズを、5分・10分・20分と時間を変えながら描き、ご自身のペースで取り組むことができます。講師による指導はありませんが、スタッフが在室します。

[定員] 各回20名程度(先着順)

※うち、来館の申し込み枠を3名分のみご用意しています。

[会場] 3階アトリエ



アトリエ

[ヌード・クロッキーB]



保育あり

10/17・24(すべて金曜)

14:00～16:30 ※初回のみ13:45～

※いずれも女性モデルです

[対象] 15歳以上(中学生を除く)

[参加費] 3,600円(全2回分)

[申込] 9/17(水) 10:00～

[着衣・クロッキーD]

2026 1/17・24(すべて土曜)

18:00～20:30 ※初回のみ17:45～

※いずれも女性モデルです

[参加費] 3,400円(全2回分)

[申込] 12/17(水) 10:00～

[ヌード・クロッキーC]



保育あり

11/5・19、12/3・17(すべて水曜)

14:00～16:30 ※初回のみ13:45～

※12/3のみ男性モデルです

[対象] 15歳以上(中学生を除く)

[参加費] 7,000円(全4回分)

[申込] 10/5(日) 10:00～

[ヌード・クロッキーD]

2026 2/20・27(すべて金曜)

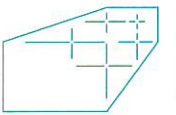
18:00～20:30 ※初回のみ17:45～

※いずれも女性モデルです

[対象] 15歳以上(中学生を除く)

[参加費] 3,600円(全2回分)

[申込] 1/20(火) 10:00～



横浜市民
ギャラリー
あざみ野

申込方法 プログラムはすべて先着順です

当館ホームページからお申込みください。

※受付完了後に「受付確認メール」(自動返信)をお送りします。届かない場合はご連絡ください。

- ・対象：12歳以上(一部講座を除く)
- ・横浜市内在住以外の方もご参加いただけます。
- ・催事内容、時間などが変更もしくは中止になる場合があります。最新情報は横浜市民ギャラリーあざみ野ホームページをご確認ください。
- ・お預かりした個人情報は横浜市芸術文化振興財団の個人情報保護方針に基づき管理します。
- ・ホームページからの申込みが難しい場合はご相談ください。



一部の講座では、お子さんをあずけて講座に参加できます
詳細はアートフォーラムあざみ野 子どもの部屋 (TEL: 045-910-5724)
までお問い合わせください。



申込みはこちらから



昨年度の講座の様子

展覧会情報

ショーケースギャラリー 古屋湖都美 展

9/14(日)～12/20(土) 休館日：9/22、10/27、11/24(月)
会場：1階エントランスロビー他

あざみ野コンテンポラリー vol.16

庄司朝美 トビリシより愛を込めて

10/11(土)～11/3(月・祝) 休館日：10/27(月)
会場：展示室1

ショーケースギャラリー 濱田晋 展

2026 1/10(土)～3/15(日) 休館日：1/26、2/23(月)
会場：1階エントランスロビー他

あざみ野フォト・アニュアル 2026

上原沙也加 展/横浜市所蔵カメラ・写真コレクション展

2026 1/24(土)～2/22(日) 休館日：1/26(月)
会場：展示室1・2

Gallery in the Lobby 年に4本開催

会場：1階エントランスロビー

フェローアートギャラリー 年に3本開催

会場：2階ラウンジ

子ども対象のプログラム

子どものためのプログラム

対象年齢を設定して、子どもの成長に合わせた、さまざまなプログラムをおこなっています。

あざみ野親子のフリーゾーン

粘土、紙、絵の具を使って親子一緒にのびのびと遊べるプログラムを月に3回程度おこなっています。

【あざみ野メンバーズ MAIL NEWS】無料

展覧会・ワークショップ等々、あざみ野や横浜市内のアート情報をメールマガジンでお届けします。

<https://artazamino.jp/mailnews>



お問合せ・交通案内

横浜市民ギャラリーあざみ野

(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

〒225-0012 横浜市青葉区あざみ野南 1-17-3

TEL: 045-910-5656 / FAX: 045-910-5674

<https://artazamino.jp/>

E-mail: info@artazamino.jp



最寄り駅

東急田園都市線「あざみ野駅」東口 徒歩5分
横浜市営地下鉄「あざみ野駅」1・2番出口 徒歩5分

駐車場

23台(有料・予約不要)

- ・駅からのアクセスについて心配な方はご相談ください。
- ・より詳細な地図やバリアフリー情報はこちらから。
<https://artazamino.jp/barrier-free-access>



各SNSで横浜市民ギャラリーあざみ野の情報を発信しています!

[f](#) [X](#) [i](#) @artazamino

横浜市民ギャラリーあざみ野

ラーニング Learning プログラム Programs

2025. 2026.
10月-3月



シリーズ①

ニュータウン路上観察

— 郊外・根拠地・風景 —

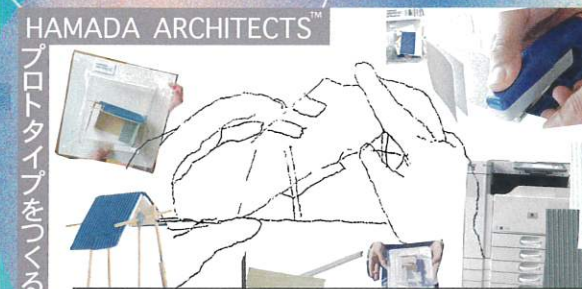
土地をめぐる観察と
思索のプログラム

シリーズ②

パーソナル・ジオグラフィック



アートライティング実践



HAMADA ARCHITECTS™
プロトタイプをつくる

アトリエクロッキー



庄司朝美アーティストトーク